

介護員養成研修修了者に係る修了証明書の再交付の取扱いについて

平成 25 年 4 月 1 日施行
岩手県保健福祉部長寿社会課

岩手県介護員養成研修事業取扱要綱第 12 条第 4 項に定める修了証明書の再交付について、岩手県保健福祉部長寿社会課において発行する場合の取扱いは次のとおりとする。

1 長寿社会課において修了証明書の再交付を行う場合

「岩手県介護員養成研修事業取扱要綱（平成 13 年 3 月 9 日付け長第 813 号岩手県保健福祉部長通知）」に基づき実施された介護員養成研修事業または「ホームヘルパー養成研修事業運営要綱（平成 3 年 10 月 15 日付け成第 807 号岩手県生活福祉部長通知）」に基づき実施されたホームヘルパー養成研修事業の研修を修了した者から、再交付の申請があった場合。

ただし、研修事業の実施者が現在既に事業を廃止している場合（※）に限る。

※ 「事業を廃止している場合」の「事業」とは、介護員養成研修事業以外も含むこと。現時点で介護員養成研修事業を行っていない場合でも、他の事業経営が行われている場合は、「既に事業を廃止している」とはみなさないため、証明書の再交付依頼は当該事業者に対して行うこと。

2 修了証明書の再交付申請の方法

（1）申請書類

申請者は別紙「介護員養成研修修了証明書再交付申請書」に、本人であることを証する下記の書面いづれかを添付して、持参または郵送により岩手県保健福祉部長寿社会課総括課長あて提出すること。

なお、本人であることを証する書面は、原則として、持参による場合は原本の提示とし、郵送による場合はコピーを添付すること。

【本人であることを証する書面】

戸籍謄本、戸籍抄本若しくは住民票／住民基本台帳カード／在留カード等／健康保険証／運転免許証／パスポート／年金手帳／国家資格等を有する者については、免許証または登録証

※ ただし、これにより難い事情がある場合（家庭内暴力の被害者等、住民票を移すことができず身元を明らかにできない方など）は、その事情について直筆による申立書（任意様式）を提出すること。

（2）証明事務手数料

修了証明書の再交付にあたっては、岩手県手数料条例第 2 条に規定する手数料を徴収するものとし、申請者は別紙「介護員養成研修修了証明書再交付申請書」に、岩手県収入証紙 400 円を貼り付けたうえで提出すること。

3 留意事項

（1）修了証明書の再交付は、修了時点の氏名により行うものとする。

（2）申請者は、当初交付された修了証明書を発見した場合、再交付を受けた修了証明書を直ちに返還すること。